

職業介紹公報

第十八號

取	報	局	業	資	統
職業紹介取扱成績	報	局	業	資	統
職業紹介取扱成績	報	局	業	資	統
一般職業紹介	報	局	業	資	統
日傭労働紹介	報	局	業	資	統
俸給生活者職業紹介	報	局	業	資	統
職業紹介取扱成績	報	局	業	資	統
各地方職業紹介事務局紹介ニ係ル就職者紹介ノ件	報	局	業	資	統
職業紹介所特急架設電話ニ關スル件	報	局	業	資	統
學務部長會議	報	局	業	資	統
職業紹介所設置	報	局	業	資	統
労働賃銀立替状況	報	局	業	資	統
職業紹介事務打合せ講演會其他	報	局	業	資	統
職業紹介所の電話開通並變更	報	局	業	資	統
命令	報	局	業	資	統
職業紹介所職員異動	報	局	業	資	統
資料	報	局	業	資	統
營利職業紹介事業概況	報	局	業	資	統
無料船員職業紹介状況	報	局	業	資	統
失業状況推定月報概要	報	局	業	資	統
工場及鑛山労働者異動調	報	局	業	資	統
統計表	報	局	業	資	統
職業紹介月報	報	局	業	資	統
日傭労働紹介月報	報	局	業	資	統
營利職業紹介月報	報	局	業	資	統

昭和五年七月

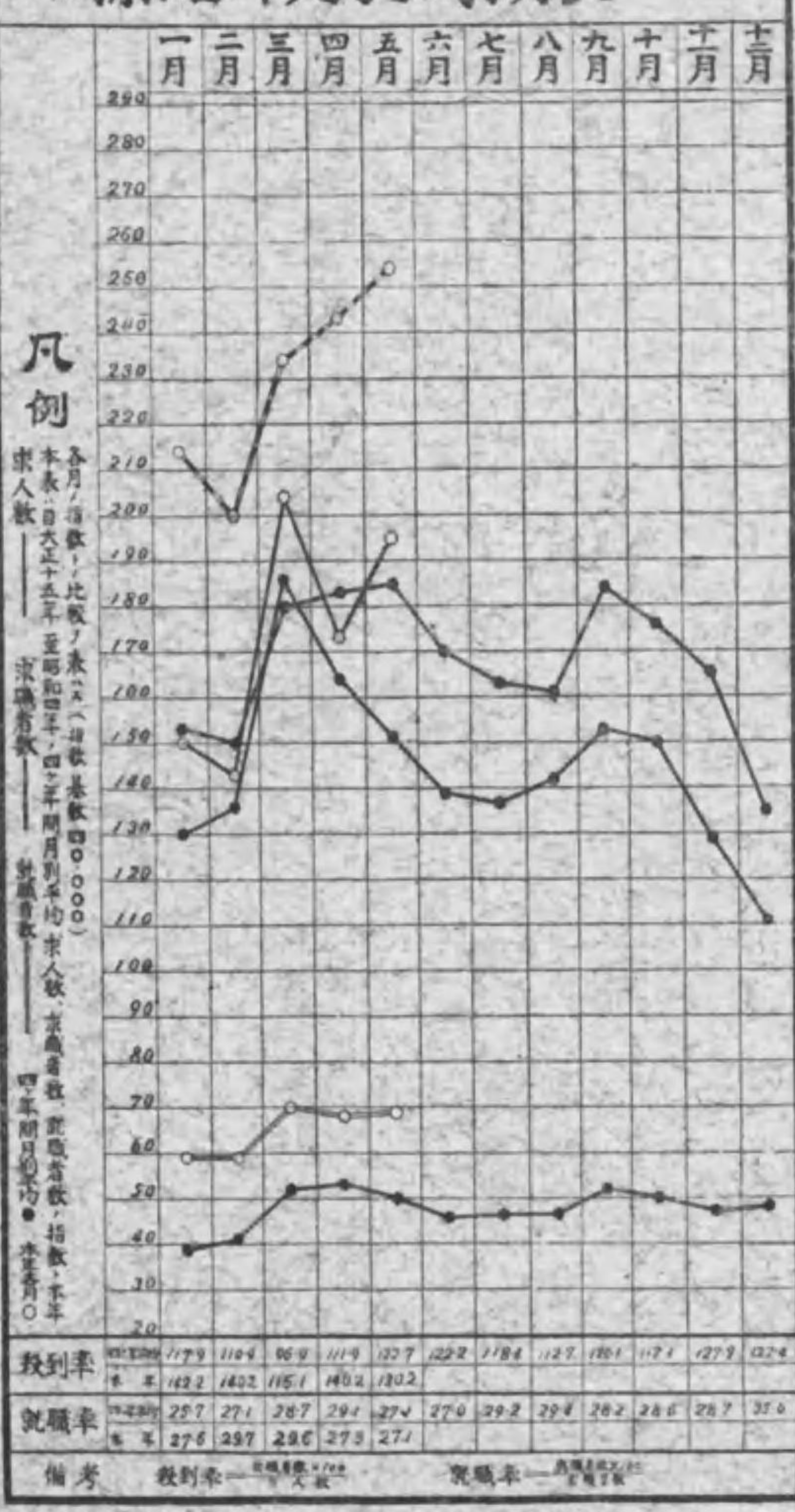
中央職業介紹事務局

寄贈
5.7.29
帝國圖書館

始



職業紹介月別成績表(日備除)



取扱概況

職業紹介取扱成績

一般職業紹介(五月分)
 全国二百四十八ヶ所の職業紹介所よりの報告に基いて昭和五年五月中に於ける一般職業紹介事業の概況を述べ左の通りである。

一、取扱概況

求人	男 五、四八八	女 三、五〇四	計 八、九九二
求職者	男 六、八〇七	女 三、四七三	計 一〇、二八〇
求職者 再求数	男 四、七五二	女 三、〇二九	計 七、七八一
紹介状交付数	男 三、六四九	女 二、五七九	計 六、二二八
就職者数	男 二、九二二	女 一、五三三	計 四、四五五
求人 対する 求職者数の割合	130%	140%	127%
求職者 対する 求職者数の割合	27%	28%	27%

二、前月の比較
 本月の取扱数を前月のそれと比較するに求人八、六七一人求職者登録数四、三五七人同再来数九、一〇六人就職者数三、九九人の各増加を示し紹介状交付数四、七四人の減少となつてゐる。尚して求職率に於て一〇%就職率に於て一%の各低下を示してゐる。

三、前年同月の比較
 本月の取扱数を前年同月のそれと比較するに求

人数一八、四〇七人求職者登録数二五、六九三人同再来数二七、二五一人紹介状交付数二一、〇五六人就職者数七、二〇二人の各増加となつてゐる。尚して求職率に於て三%を増したが就職率には変化がない。

四、各管内状況

一、東京地方職業紹介事務局管内

求人	本月 四、六九八	前月 四、四〇二	前年同月 四、三〇八	比較増減(△減)
求職者	本月 五、八四〇	前月 五、四〇五	前年同月 五、〇〇七	
求職者 再求数	本月 三、〇九〇	前月 二、九二二	前年同月 二、七二七	
紹介状交付数	本月 三、九六二	前月 四、一三七	前年同月 三、六八二	
就職者数	本月 二、四六九	前月 二、四〇七	前年同月 二、三〇九	
求職率	130%	124%	127%	
就職率	37%	44%	47%	

二、大阪地方職業紹介事務局管内

求人	本月 三、〇七三	前月 二、八八二	前年同月 二、八七五	比較増減(△減)
求職者	本月 三、四三七	前月 三、三三三	前年同月 三、三〇二	
求職者 再求数	本月 二、八五三	前月 二、七二七	前年同月 二、七〇〇	
紹介状交付数	本月 二、四七二	前月 二、四七二	前年同月 二、四七二	
就職者数	本月 一、六三三	前月 一、六三三	前年同月 一、六三三	
求職率	113%	112%	112%	
就職率	40%	49%	49%	

就職者数 七、七〇九 △ 共 一、八二五
 就職率 二四% △ 八% △ 三%
 前月に比し求人八、九九九人の増加を見たるは求人開拓週間の実施の結果による。尚前年同月に比すれば各取扱数に於て増加を示してゐるが求職者数に於て殊に著しい。

三、名古屋地方職業紹介事務局管内

求人	本月 七、五九六	前月 七、〇九九	前年同月 七、〇三三	比較増減(△減)
求職者	本月 七、〇九九	前月 六、七二七	前年同月 六、七二七	
求職者 再求数	本月 三、四〇九	前月 三、二七二	前年同月 三、二七二	
紹介状交付数	本月 二、八三三	前月 二、八三三	前年同月 二、八三三	
就職者数	本月 一、五三三	前月 一、五三三	前年同月 一、五三三	
求職率	94%	96%	96%	
就職率	20%	22%	22%	

四、福岡地方職業紹介事務局管内

求人	本月 六、三三四	前月 六、三三四	前年同月 六、三三四	比較増減(△減)
求職者	本月 六、三三四	前月 六、三三四	前年同月 六、三三四	
求職者 再求数	本月 一、六三三	前月 一、六三三	前年同月 一、六三三	
紹介状交付数	本月 一、六三三	前月 一、六三三	前年同月 一、六三三	
就職者数	本月 一、六三三	前月 一、六三三	前年同月 一、六三三	
求職率	100%	100%	100%	
就職率	26%	26%	26%	

紹介状交付数 三、八七六
就職者数 三、一八八
求職者数 一〇、七〇七
求職者数に對する紹介状の割合 二九・九%

五、需給關係
本月の求人及求職者の取扱数を見るに求職者七、九六二人、求職者数一〇一、四九四人にして求職超過二二、五三二人である。即ち求人一〇〇人に對し求職者一三〇人の割合である。次に之を性別に見れば男子は求職者五四、四一八人、求職者七、八四七人にして求人一〇〇人に對し求職者一四五人の割合である。女子は求職者二二、五四四人、求職者二二、六四七人にして求人一〇〇人に對し九六人の割合である。

一、工業及機械に於ては一〇、九三八人の求職超過にしてその主なるものを示せば機械器具、電気瓦斯、金属工業、製版印刷等にして製糸、装身具、嗜好品、探偵冶金等は求人超過を示してある。
二、土木建築に於ては一、四九九人の求職超過である。
三、商業に於ては五九二二人の求職超過にしてその主なるものは店員、商店雑役等にして小店員、行商等は求人超過である。
四、農林業に於ては八七人の求職超過である。
五、水産業に於ては一八五人の求人超過である。
六、通信運輸に於ては一、八一一人の求職超過である。

七、戸内使用人に於ては四、八九八人の求職超過にしてその主なるものは書生給仕、番人小使等にして機師、乳母見守等は求人超過である。
八、職業に於ては二、七二七人の求職超過にしてその主なるものは官公吏、教員、事務員、配達人等にして外交集金人、理髪等は求人超過である。
尙小分類により求人並に求職超過の主なるものをあげれば次の如くである。

製糸、装身具、娯樂場雇人 (約一倍半)
探偵冶金 (約四倍半)
行商、漁撈養殖 (約二倍半)
乳母見守、理髪 (約三倍)
外交集金 (約四倍)
求職超過
機械器具、小店員、自動車従事員 (約三倍)
電気瓦斯 (約四倍半)
製版印刷、大工、店員、配達人 (約二倍)
書生給仕 (約四倍)
番人小使 (約九倍)
事務員 (約七倍)
求人の主なるもの
機師 二、三三三
小 店 員 六、八八八
飲食店雇人 四、四四四
店 員 三、四四四
製 糸 三、九九九
装 身 具 三、六六六
求職の主なるもの

日働労働紹介 (五月分)
全国日働労働紹介所四十五ヶ所よりの報告に基き昭和五年五月中に於ける取扱状況を述べれば左の通りである。尙前月に比して取扱紹介所数一ヶ所の増加を見たるは福岡地方職業紹介事務局管内福岡市労働紹介所の新設によるものである。

一、取扱概況
求 職 者 数 男 三、四〇二 女 八、四三三 計 一、一八五
求 人 数 男 三、四〇二 女 八、四三三 計 一、一八五

求職者数 四、七三九
紹介状数 三、四〇二
求職者に對する紹介状の割合 七二・二%

二、前月及前年同月との比較 (△印減)
イ、前月との比較 (△印減)
求 職 者 数 本月 前月 比較増減
三、七三〇 三、五〇〇 九〇〇
求 職 者 数 四、七三九 四、七三九 〇
紹介状数 三、四〇二 三、四〇二 〇
求 職 者 数 對 する 求 職 者 数 の 割 合 九二・八%

求 職 者 数 對 する 求 職 者 数 の 割 合 八二・二%
ロ、前年同月との比較 (△印減)
求 職 者 数 本月 前年同月 比較増減
三、七三〇 三、五〇〇 九〇〇
求 職 者 数 四、七三九 四、七三九 〇
紹介状数 三、四〇二 三、四〇二 〇
求 職 者 数 對 する 求 職 者 数 の 割 合 九二・八%

三、各管内状況
一、東京地方職業紹介事務局管内

本管内に於ける取扱数は求職者二一六、八八七人、求職者数二七三、八三一人、紹介状数二一六、八〇六人にして之を前月に比すれば求職者数、紹介状数に於て各四千五百人の減少を示し求職者数に於て一萬一千人の増加となつてゐる。求職者数を地方別に見れば北海道に於て約八千八百人を増加し東京に於て約六千六百六十人を減少し約六千九百人各減少してゐる。右減少の原因は東京、横濱市の失業救済土木事業に於ける求人減少によるものである。北海道に於ける求職者増加は新規事業施行に伴ひ官公署方面よりの求人申込の増加によるものである。

二、大阪地方職業紹介事務局管内
本管内に於ける取扱数は求職者一〇四、六二八人、求職者数一二〇、七八八人、紹介状数一〇四、六二八人にして之を前月に比すれば求職者数、紹介状数に於て各一萬三百餘人の減少を示し五千九百餘人の各増加を示してゐる。右は一般並に失業救済土木事業の求人増加によるものである。

三、名古屋地方職業紹介事務局管内
本管内に於ける取扱数は求職者四一、五七四人、求職者数五一、七五九人、紹介状数四一、五七四人にして之を前月に比すれば求職者数、紹介状数に於て各五百餘人の減少を示し五百餘人の減少を示してゐる。右減少は失業救済土木事業の終了の近づきたる結果によるものである。

四、福岡地方職業紹介事務局管内
本管内に於ける取扱数は求職者九、四九一人、求職者数一〇、〇一六人、紹介状数九、四九一人にして之を前月に比すれば求職者数、紹介状数に於て各五百餘人の減少を示し五百餘人の減少を示してゐる。右減少は失業救済土木事業の終了の近づきたる結果によるものである。

一、取扱概況
求 職 者 数 男 三、四〇二 女 八、四三三 計 一、一八五
求 人 数 男 三、四〇二 女 八、四三三 計 一、一八五

二、需給關係
本月末現在未紹介求職者一六四四人にして前月より七五人減少を示し又本月は東京市に於ける小額給料生活者失業救済事業ありたる爲め月末現在未紹介求職者数は一、四三〇人にして前月に比し四〇七人の減少を示して居る。

求 職 者 数 對 する 求 職 者 数 の 割 合 一六・九%
求 職 者 数 對 する 求 職 者 数 の 割 合 一七・〇%
求 職 者 数 對 する 求 職 者 数 の 割 合 一六・九%
求 職 者 数 對 する 求 職 者 数 の 割 合 一七・〇%

三、各管内状況
一、東京地方職業紹介事務局管内

個人商店 六九人(男六二人女 七人)
 官公署 三十七人(男二十八人女 九人)
 學校 二十九人(男二十六人女 三人)
 工業會社 二十三人(男一五人女 八人)
 等である。
 求職者希望職業の主なる者は
 商會社 七五〇人(男六六二人女 八八八人)
 官公署 二一八八人(男一八八二人女 三〇六六人)
 個人商店 一九四八人(男一六八二人女 二六六六人)
 工業會社 九〇八人(男七九八人女 一〇一〇人)
 學校 五三三人(男四七三人女 六〇人)
 等である。

三、求職者の教育程度

中等學校卒業及同程度以上の者
 一、二七七人(男一、〇七三人女三〇四人)
 專門學校卒業及同程度以上の者
 二、三八八人(男二一五人女二一三人)
 大學卒業
 四八八人(男四七七人女一人)
 其他の者
 八二人(男六九人女一三人)
 四、就業者の給料
 大學卒業
 男最高七〇圓最低六〇圓(女なし)
 專門學校卒業及同程度以上の者
 男最高六〇圓最低一五圓(女なし)
 中等學校卒業及同程度以上の者
 男最高七〇圓最低一五圓

職業紹介聯絡取扱成績 (五月分)

一、第一次求人聯絡日報
 指定職業紹介所十五ヶ所中聯絡日報の發行なかりしもの二十五ヶ所(札幌市、横濱市中央、宇都宮市、甲府市、郡山市、米澤市、仙臺市、盛岡市、秋田市、千葉市、大津市中央、京都市中央、神戸市中央、岡山市、高崎市、下関市、各職業紹介所)
 求人 數 四、九六六人 男三、八四四人
 求人口數 二、二六七 男一、一三一人
 紹介狀交付數 一、四八五人 女一、一六六人
 就職者數 二四〇人 男一九七人
 求人數に對する紹介狀交付數の割合 二四・九〇%
 求人數に對する就職者數の割合 二四・六五%
 紹介狀交付數に對する就職者數の割合 一六・六六%
 二、第二次求人聯絡日報
 指定職業紹介所三十四ヶ所中聯絡日報の發行なかりしもの二十五ヶ所(札幌市、横濱市中央、宇都宮市、甲府市、郡山市、米澤市、仙臺市、盛岡市、秋田市、千葉市、大津市中央、京都市中央、神戸市中央、岡山市、高崎市、下関市、福岡、長崎、市、鹿兒島、各職業紹介所)
 求人 數 一、二一〇人 男一、一〇五人
 求人口數 四八三 男三二二人
 紹介狀交付數 三六一人 女一九九人
 就職者數 九八人 男一八八人
 求人數に對する紹介狀交付數の割合

女最高五〇圓最低二四圓
 男最高六〇圓最低二七圓(女なし)
 等である。
 昭和五年五月俸給生活者職業紹介取扱成績

業種別	性別	求人數	求職者數	就職者數	月末現在未紹介		最高	最低
					求人數	求職者數		
官公署	計男女	三三九	三三九	一八六	一五三	三三九	三三九	
銀行	計男女	一	一	一	一	一	一	
保險會社	計男女	一	一	一	一	一	一	
商會社	計男女	三三三	三三三	二二九	一〇四	三三三	三三三	
工業會社	計男女	二八八	二八八	二〇六	八二	二八八	二八八	
職業會社	計男女	一	一	一	一	一	一	
個人商店	計男女	一	一	一	一	一	一	
個人工場	計男女	一	一	一	一	一	一	
學校	計男女	一	一	一	一	一	一	
新聞社	計男女	一	一	一	一	一	一	
其他	計男女	一	一	一	一	一	一	
計	計男女	一〇一〇	一〇一〇	六八六	三二四	一〇一〇	一〇一〇	

局報

一、第二次求人聯絡日報
 指定職業紹介所三十四ヶ所中聯絡日報の發行なかりしもの二十五ヶ所(札幌市、横濱市中央、宇都宮市、甲府市、郡山市、米澤市、仙臺市、盛岡市、秋田市、千葉市、大津市中央、京都市中央、神戸市中央、岡山市、高崎市、下関市、福岡、長崎、市、鹿兒島、各職業紹介所)
 求人 數 一、二一〇人 男一、一〇五人
 求人口數 四八三 男三二二人
 紹介狀交付數 三六一人 女一九九人
 就職者數 九八人 男一八八人
 求人數に對する紹介狀交付數の割合
 二、第三次求人聯絡日報
 名古屋地方職業紹介事務所管内に於ては聯絡日報の發行なし。
 求人 數 五四七人 男一四〇三人
 求人口數 二七 女一四四人
 紹介狀交付數 一二人 男一二人
 就職者數 六人 男六人
 求人數に對する紹介狀交付數の割合 二・一九%
 求人數に對する就職者數の割合 一・一〇%
 紹介狀交付數に對する就職者數の割合 一〇・〇〇%

各地方職業紹介事務局紹介ニ係ル就職者割引ノ件

昭和五年六月二十一日發案第四
 五號中央職業紹介事務局長ヨリ
 各地方職業紹介事務局長宛
 第三三號ヲ以テ同社ヨリ貴局宛直接通知ヨリ割引ニ就テ通知有之候處右通知割引方法中ノ割引證及就職證明書様式ハ別紙ノ通ノモノヲ使用スルコト

トニ致候條可然措置相成度

退テ兩社ヨリノ割引通知中ノ割引不適用範圍ノ「季節ニ應テ常例的ニ移動スル者」ニ就テハ同項割引方交渉中ニ付爲念申添候
 参照 昭和五年六月七日客席外第三三號日本郵船株式會社ヨリ職業紹介事務局宛
 拜啓今同各地方職業紹介事務局紹介ニ係ル就職者ニ對シ一律ニ左記條項ニ基キ當社乘船割引御取計可申上候間左様御了承被成下度此段得貴意申候
 敬具
 一、割引範圍 各地方職業紹介事務局管内ノ公益職業紹介所ノ紹介ニヨリ就職スル者ニ限ル
 但シ左記ノ者ハ本割引ヲ適用セザルモノトス
 イ、給料月額百圓ヲ超ユル者
 ロ、季節ニ應テ常例的ニ移動スル者
 ハ、参預月未滿ニテ移動スル短期ノ雇傭者
 二、割引區間 本邦内地各港相互間
 三、割引率 參等ニ限リ定額ノ割引
 四、割引方法 各地方職業紹介事務局又ハ同事務局管内職業紹介所長發給ノ就職者旅行證明書ト引換ノ事
 五、割引證有效期間 發行ノ日ヨリ壹箇月以内トス
 以上

各地方職業紹介事務局紹介ニ係ル

就職者業給賃ノ件 (昭和五年六月十六日客席外)

拜啓過日御照會ニ預リ候頭記ニ關スル當社業給賃割引方ニ就テハ各地方紹介事務局ニ對シ一律ニ夫々別紙ノ通りノ割引範圍内ニテ御取計申上置候間左様御高承被成下度候

各地方職業紹介事務局紹介ニ係ル就職者割引ノ件

(昭和五年七月二日發業第四五) 號大阪中央職業紹介事務局局長ヨリ各地方職業紹介事務局局長宛

各地方職業紹介事務局紹介ニ係ル就職者業給賃ノ件

(昭和五年五月三十日客席外第) 三八號日本郵船株式會社ヨリ中央職業紹介事務局局長宛

本月二十日付貴書收業第九五七號ヲ以テ頭書割引條件割引不適用範圍中(ロ)季節ニ應ジ常例的ニ移動スル者ノ項割除方ニ關シ御來示ノ趣拜承仕候就而早速御社ト相圖リ右不適用範圍中(ロ)項割除ノ事ニ決定致候間御了承被下度向各地方事務局ニモ努メラレタシ

可然御通達御取計被下度候

右貴答迄如斯ニ御座候 敬具

各地方職業紹介事務局紹介ニ係ル就職者業給賃割引ノ件

(昭和五年六月二十五日東京客席外第) 〇五號大阪商船株式會社營業部東洋通商ヨリ中央職業紹介事務局局長宛

本月十四日付貴書收業第八九八號ヲ以テ各地方職業紹介事務局御紹介ニ係ル就職者業給賃割引取扱不適用範圍中(ロ)項目割除方ニ關シ御來示ノ趣拜承仕候就テハ御申出ノ事情御尤モ有之候ニ付關係保社ト打合セ右不適用範圍中(ロ)季節ニ應ジ常例的ニ移動スル者ノ項割除ノ事ニ致候間左様御高承被成下度此段御同答申上候也

職業紹介所特急架設電話ニ關スル件

(昭和五年七月十七日發業第四三) 號各地方職業紹介事務局通達

標記ノ件ニ付別紙申號ノ通過信省電務局長宛照會致置候處別紙執號ノ通圖答有之候條參考迄及通知

(甲)職業紹介所電話架設ニ關スル件

(昭和五年六月十七日發業第) 四三號中央職業紹介事務局長ヨリ長ヨリ通信省電務局長宛

職業紹介法ニ依リ設置セラレタル職業紹介所ノ電話架設ハ電話規則第十一條第一號ニ依リ特急架設相成居候處右架設後市町村役場ノ交換臺へ連接スル向有之ヤニ及開候新クテハ特急架設ノ趣旨ニモ反シ職業紹介所ノ機能ニ影響及ボスモノト存セラレ候ニ就テハ前送ノ如キ申請ニ對シ所稱通信局ニ於テハ設可セザル様御取計相成度

(乙)職業紹介所特急架設電話ニ關スル件

(昭和五年七月八日電業第) 七七六號通信省電務局長ヨリ中央職業紹介事務局局長宛

右ニ關シ六月十七日附發業第四三號ヲ以テ御申出相成候件ハ各通信局長宛共ノ旨申傳へ置候條御諒相成度

學務部長會議

六月二十六日より開催された學務部長會議に於ける内務大臣の指示事項中職業紹介事業に關するものを舉ぐれば左の如くである

一、失業狀況ノ調査ニ關スル件

失業對策ノ樹立ハ失業狀況ノ調査殊ニ之カ統計的調査ヲ基礎トスヘキモノニシテ政府カ昨年九月以來各地方長官ヨリ失業推定月報ヲ徵シツツアルハ全ク此ノ趣旨ニ外ナラス謂フマテモナク調査ノ正確ヲ期スルハ對策ノ樹立ヲ適切ナラシムル所以ナルヲ以テ各位ハ推定月報ノ調査ニ當リ廳内諸部課トノ聯絡ヲ圖ルハ勿論管內ニ於テ得ラレル凡ユル資料ヲ綜合シ以テ可及的推定ノ正誤ヲ期セラレタシ

一、職業輔導及授産ニ關スル件

現下ノ狀況ニ鑑ミ失業救済ノ爲施設改善ヲ要スヘキ事項多クアルヘシト雖モ職業輔導及授産施設ノ整備充實ハ其ノ最モ必要ナルモノノ一ナリ各位ハ克ク此等施設ノ普及發達ヲ圖ル共ニ之ト職業紹介機關及各種教育機關ト聯絡ヲ密ニシ其ノ目的ヲ達セシムルニ遺憾ナキヲ期セラレタシ

一、職業紹介機關ノ普及及充實並進府縣廳トノ聯絡ニ關スル件

職業紹介機關ハ勞務需給ノ調節ヲ圖リ失業ヲ緩和スルト共ニ各種失業對策ノ實施ニ任ズル緊要ナル

機關タルヲ以テ其ノ機能ヲ全カラシムルカ爲ニハ單ニ機關ノ普及ヲ圖ルニ止ラス各種行政機關就中道府縣廳トノ連絡ヲ緊密ナラシムルヲ以テ最も重要ナルトス各位ハ克ク此ノ點ニ留意シ地方職業紹介事務局局長ト提携シ所期ノ目的ヲ達成セシムルニ努メラレタシ

業報

職業紹介所設置

- △管轄別 大阪地方職業紹介事務局 名 大阪市千鳥橋職業紹介所 大阪市此花區四貫島元宮町 (千鳥橋南詰) 日商労働紹介 取扱種別 大阪府 認可月日 昭和五年六月十三日

勞働賃銀立替狀況 (五月份)

一 市町村立職業紹介所勞働賃銀立替狀況

Table with columns for location (e.g., 東京市, 大阪市), number of employees (取扱人数), and wage replacement amounts (賃金). It lists data for various municipalities and prefectural offices.

職業紹介事務打合せ
講演會其他

大阪地方職業紹介事務局に於ては六月十七日より六月二十一日に至る五日間職業紹介事務講習會を開催したるが其の状況左の如し。
一、會場 大阪府工業獎勵館内
一、講習科目、時間及講師
職業紹介制度(三時間)
中央職業紹介事務局事務官 齋藤 亮
失業問題(三時間)
大阪地方職業紹介事務局局長 遊佐 敏彦
職業紹介實務(二時間半)
大阪地方職業紹介委員会委員 八濱徳三郎
同 (二時間半)
神戸市中央職業紹介所長 緒方 庸雄
同 (二時間)
大阪市中央職業紹介所長 松村義太郎
日能労働紹介(二時間)
大阪市京橋職業紹介所長 山根 一郎
婦人職業紹介(二時間)
大阪市小橋婦人職業紹介所長 堤 ヨシ
少年職業紹介(二時間)
大阪市中央職業紹介所 福井宗二郎
同 (二時間)
大阪地方職業紹介事務局嘱託 鈴木 信
俸給生活者職業紹介(二時間)
大阪市中央職業紹介所 藤路 樹雄
統計諸報告事務(二時間)
大阪地方職業紹介事務局 中道登茂雄

○大阪地方職業紹介事務局に於ては六月十七日より六月二十一日に至る五日間職業紹介事務講習會を開催したるが其の状況左の如し。
一、會場 大阪府工業獎勵館内
一、講習科目、時間及講師
職業紹介制度(三時間)
中央職業紹介事務局事務官 齋藤 亮
失業問題(三時間)
大阪地方職業紹介事務局局長 遊佐 敏彦
職業紹介實務(二時間半)
大阪地方職業紹介委員会委員 八濱徳三郎
同 (二時間半)
神戸市中央職業紹介所長 緒方 庸雄
同 (二時間)
大阪市中央職業紹介所長 松村義太郎
日能労働紹介(二時間)
大阪市京橋職業紹介所長 山根 一郎
婦人職業紹介(二時間)
大阪市小橋婦人職業紹介所長 堤 ヨシ
少年職業紹介(二時間)
大阪市中央職業紹介所 福井宗二郎
同 (二時間)
大阪地方職業紹介事務局嘱託 鈴木 信
俸給生活者職業紹介(二時間)
大阪市中央職業紹介所 藤路 樹雄
統計諸報告事務(二時間)
大阪地方職業紹介事務局 中道登茂雄

○大阪地方職業紹介事務局に於ては六月十七日より六月二十一日に至る五日間職業紹介事務講習會を開催したるが其の状況左の如し。
一、會場 大阪府工業獎勵館内
一、講習科目、時間及講師
職業紹介制度(三時間)
中央職業紹介事務局事務官 齋藤 亮
失業問題(三時間)
大阪地方職業紹介事務局局長 遊佐 敏彦
職業紹介實務(二時間半)
大阪地方職業紹介委員会委員 八濱徳三郎
同 (二時間半)
神戸市中央職業紹介所長 緒方 庸雄
同 (二時間)
大阪市中央職業紹介所長 松村義太郎
日能労働紹介(二時間)
大阪市京橋職業紹介所長 山根 一郎
婦人職業紹介(二時間)
大阪市小橋婦人職業紹介所長 堤 ヨシ
少年職業紹介(二時間)
大阪市中央職業紹介所 福井宗二郎
同 (二時間)
大阪地方職業紹介事務局嘱託 鈴木 信
俸給生活者職業紹介(二時間)
大阪市中央職業紹介所 藤路 樹雄
統計諸報告事務(二時間)
大阪地方職業紹介事務局 中道登茂雄

聯絡事務(二時間)

大阪地方職業紹介事務局 齋藤 亮
科外講演
大阪地方職業紹介委員会委員 武藤 山治
一、見學
大阪市中央職業紹介所、大阪市京橋職業紹介所、日本セネラルモーターズ會社工場、高島屋呉服店。
一、聴講者 四十四名
職業紹介所職員三十五名、町村吏員一名、其他八名。

○八幡濱町に於ては五月二十五日職業紹介委員を招集し(一)求人開拓週間に關する件を諮問し、(二)求人開拓週間實施方法に付協議をなしたり。
○愛媛縣下職業紹介事務打合せ
今治市主催にて開會し、就職後に於ける職業紹介所との聯絡、不良求人並聯絡事務に關し協議をなしたり、出席者は愛媛縣社會課大黒屬他縣下各職業紹介所員等十一名なり。
○性能検査器使用法研究會
山形市職業紹介所主催にて六月六日山越工作所員水野彌一郎氏を招聘し使用法研究會を開會せり、出席者は聯絡小學校職員山形縣學務課衛生技師及職業紹介所員等とす。
○福島縣社會事業協會に於ては六月十日縣會議事堂に於て總會を開會し「失業防止並救済に就き良策如何」の諮問事項を協議し左の答申をなしたり。
イ、失業の防止

○八幡濱町に於ては五月二十五日職業紹介委員を招集し(一)求人開拓週間に關する件を諮問し、(二)求人開拓週間實施方法に付協議をなしたり。
○愛媛縣下職業紹介事務打合せ
今治市主催にて開會し、就職後に於ける職業紹介所との聯絡、不良求人並聯絡事務に關し協議をなしたり、出席者は愛媛縣社會課大黒屬他縣下各職業紹介所員等十一名なり。
○性能検査器使用法研究會
山形市職業紹介所主催にて六月六日山越工作所員水野彌一郎氏を招聘し使用法研究會を開會せり、出席者は聯絡小學校職員山形縣學務課衛生技師及職業紹介所員等とす。
○福島縣社會事業協會に於ては六月十日縣會議事堂に於て總會を開會し「失業防止並救済に就き良策如何」の諮問事項を協議し左の答申をなしたり。
イ、失業の防止

聯絡小學校長會議

六月二十日木更津町職業紹介所主催にて同所聯絡小學校長會議を開會し(一)希望職業調査に關する件(二)職業指導實施に關する件(三)卒業兒童紹介に關する件を協議したる後野野東京地方事務局嘱託より「少年の職業指導」と題し講演ありたり千葉縣より竹田學務部長、安田社會事業主事臨席せり。

代々幡町少年職業指導紹介協議會

代々幡町職業紹介所主催の同會は六月二十三日幡代小學校に於て開會す、出席者は三澤東京地方事務局、河野東京府職業紹介所主事及町内各小學校教員等十四名なり。

名古屋市職業紹介事務打合せ

名古屋市内各職業紹介所事務打合せは六月三十日名古屋地方事務局會議室に於て開會し「就職兒童の職業指導に就て」協議を爲したり。

職業紹介所の電話開通並變更

○福岡市労働紹介所 五、五〇四番
○東京基督教青年會職業紹介所 神田四、〇四八番
○奈良縣高田町職業紹介所 高田 五七二番

辭令

職業紹介事務局事務官 福原誠三郎
階級高等官四等 福原誠三郎
職正六位 從六位勳六等 福原誠三郎
昭和五年七月二日 内 閣
職業紹介事務局事務官 福原誠三郎

二級俸下賜

昭和五年七月三日 内務省
社會局屬兼職業紹介事務局事務官從七位 任職紹介事務局事務官 天谷健二
技高等官七等 職業紹介事務局事務官 福原誠三郎
依願免本官
昭和五年七月三日 内務省
職業紹介事務局事務官 天谷健二
六級俸下賜
補東京地方職業紹介事務局局長 昭和五年七月三日 内務省
社會局屬 今野富造
社會局屬 木田徹郎
中央職業紹介委員会書記ノ命ス
昭和五年七月十日 中央職業紹介委員会
職業紹介事務局事務官 天谷健二
(普通) 神奈川縣書記官 九鬼三郎
東京地方職業紹介委員会委員ノ命ス
職業紹介事務局事務官 天谷健二
東京地方職業紹介委員会幹事ノ命ス
職業紹介事務局事務官 天谷健二
愛知縣書記官 鐘江富次
名古屋地方職業紹介委員会委員ノ命ス
昭和五年七月十五日 内務省

職業紹介所職員異動

五月十三日 原田淺次
留勤町職業紹介所長解任
五月二十三日 書記 田中儀三郎
花原町職業紹介所長(專)就任

五月二十七日 助役 伊達徳次郎
浦和町職業紹介所長(兼)就任
五月二十八日 助役 朝倉克雄
留勤町職業紹介所長(兼)就任
五月三十一日 雇 横山正一
古河町職業紹介所職員解任
五月三十一日 雇 田宮常吉
古河町職業紹介所職員(專)就任
六月一日 視學 佐藤瀧二郎
中津市職業紹介所長(兼)就任
六月一日 書記(專) 石丸森太
六月一日 書記(兼) 榊正司
中津市職業紹介所職員就任
六月二日 書記補 佐々木勇吉
佐々木勇吉
佐々木九一
本莊町職業紹介所職員(專)就任
六月三日 雇 木曾壽一
德島市職業紹介所長(專)就任
六月五日 書記(兼) 樋口兼吉
六月五日 書記(專) 矢間伊知郎
四日市市職業紹介所職員就任
愛國婦人會岡山縣支部職業紹介所職員(專)就任
六月九日 作左部 勇太郎
本莊町職業紹介所長解任
六月九日 小園良夫
本莊町職業紹介所長(兼)就任
六月十四日 長福伊之助
古河町職業紹介所長解任
六月十六日 助役 三好與七郎
吾郷町職業紹介所長(兼)就任

- (一) 知事より縣下市町村長に對し市町村内の各種事業家は現下の時局に鑑み失業者を出さざる様懇談方を諭告すること。
 - (二) 知事より縣下に於ける各種事業家に對し此際失業者を出さざる様夫々懇談し若くは書面を以て諭告すること。
 - (三) 共済委員並に社會事業協會員は左記を實行し且宣傳に努むること。
 - (四) 最寄の事業家と懇談し失業防止の實績を擧ぐることに。
 - (五) 最寄の職業紹介所と相互聯絡を取り協力失業の防止に努むること。
- ロ、失業救済
- (一) 國家に於ては開墾事業等を早期に施行すること。
 - (二) 縣に於ては道路河川等の改修工事を起すこと。
 - (三) 共済委員、社會事業委員は一般の勞銀低下の際なれば公私大小の別なく事業を企圖する様宣傳に努むること。
- 仙臺市少年職業指導講習會
六月十一日仙臺市職業紹介所主催仙臺市高等小學校講堂に於て職業指導講習會を開會中濱所長より「職業選擇」に就ての講演ありたり。
- 靜岡縣下職業紹介事務打合せ
六月十二、十三日の兩日濱松市職業紹介所主催にて打合せを開會し求人開拓週間實施方法に關し協議をなしたり。出席者は靜岡縣鈴木社會課長安藤社會事業主事名古屋地方事務局齋藤嘱託及縣下各紹介所員等十五名なり。

六月十六日 書記 加藤 三郎
 香煙町職業紹介所長解任
 六月十九日 臨時雇 三枝 守壽
 室蘭市職業紹介所主任書記就任
 六月二十日 書記 布川 通三郎
 新潟市職業紹介所職員(専)就任
 六月二十四日 山 本 晋
 小千谷町外四ヶ村職業紹介所長(兼)就任
 六月二十四日 主事(専) 五十嵐 原治
 六月二十四日 書記(兼) 金箱 宇一郎
 書記(兼) 和田 吉太郎
 書記(兼) 日岡 榮吉
 書記(兼) 小池 倉吉
 書記(兼) 岡松 定治
 小千谷町外四ヶ村職業紹介所職員就任
 六月三十日 書記 山脇 元助
 大宮町職業紹介所長(兼)就任
 主事 岡田 嘉三
 雇 小植 吉明
 大宮町職業紹介所職員(専)就任

資料

登利職業紹介事業概況 (五月分)

昭和五年五月中に於ける全国登利職業紹介事業の取扱概況を述べ左の通りである。
 一、登業者数
 本月に於ける登業者総数は三、二七二人にして前月より一九人の減少を示してゐる。その内實際に

取扱ひをなせる登業者の数は二、一六二人にして前月より一九人の減少となつてゐる。
 而して之等取扱登業者の数は東京地方職業紹介事務局管内に八六三人大阪地方職業紹介事務局管内に九〇二人名古屋地方職業紹介事務局管内に二八一人福岡地方職業紹介事務局管内に一一六人を數へてゐる。
 尙取扱登業者五〇人以上を有する府縣は次の如くである。

大阪府	三四五	群馬縣	九二
東京府	二八六	奈良縣	六八
兵庫縣	一八〇	埼玉縣	六七
京都府	一〇五	静岡縣	六四
北海道	九八	福岡縣	六〇
山形縣	九八	長野縣	五八
愛知縣	九六	神奈川縣	五〇

四、二七二人求職者登録数三、七三八人就職者數一、五八一一人の各増加を示し就職率並就職率には變化がない。
 尙前年同月と比較するに求職者數一、二五五人就職者數七、五五九人の増加となつてゐる。
 而して就職率に於て九%を増し就職率に於て八%の低下となつてゐる。
 口、業種別及府縣別取扱概況
 求職者數多きものより示せば
 戸内使用人 四、四六六 商 業 一九八六八
 雜 業 八、九七五 農 林 業 六、三五一
 通信運輸 五、六三三 工業及鑛業 二、六七〇
 土木建築 二、三三三 水 産 業 四、一九
 求職者登録多きものより示せば
 戸内使用人 四、三三三 商 業 一、五三九
 雜 業 八、〇〇三 農 林 業 六、四四四
 通信運輸 四、四七七 工業及鑛業 二、〇七九
 土木建築 一、二二五 水 産 業 六、四八
 千人以上の求職者數ある府縣を示せば
 東京府 三、二七二 大阪府 三、一五二
 兵庫縣 八、六七七 京都府 四、四八八
 愛知縣 二、七四四 群馬縣 二、六七七
 長野縣 一、四七五 神奈川縣 一、三三三
 北海道 一、〇七七

無料船員職業紹介状況 (五月分)

種別	求 人 數		求 職 者 數		就 職 者 數
	前月	本月受	前月	本月受	
東 京	九	四	一〇	一六	四
横 濱	三	三	一〇	一四	三
名 古 屋	三	三	一〇	一四	三
四 日 市	三	三	一〇	一四	三
伏 木	三	三	一〇	一四	三
大 阪	一	一	一	一	一
神 戶	一	一	一	一	一
門 司	一	一	一	一	一

種別	求 人 數		求 職 者 數		就 職 者 數
	前月	本月受	前月	本月受	
若 下	一	一	一	一	一
戸 崎	一	一	一	一	一
長 崎	一	一	一	一	一
三 池	一	一	一	一	一
兩 前	一	一	一	一	一
室 蘭	一	一	一	一	一
小 樽	一	一	一	一	一
合 計	四	四	一〇	一六	四

失業状況(推定)月報概要

一、總括表

種別	給料生活者	勞 務 備 者		計
		日 常 勞 働 者	其ノ他ノ勞 働 者	
調 査 人 口	一、六六九、七〇七人	一、六六九、七〇七人	一、六六九、七〇七人	一、六六九、七〇七人
失 業 者	七、六八、三三〇人	七、六八、三三〇人	七、六八、三三〇人	七、六八、三三〇人
失 業 率 %	0.46%	0.46%	0.46%	0.46%

備考 失業率の増加したるは主として東京府下に於ける震災復興事業の完成に伴ふ解雇者多かりしに依る。

失業状況(推定)月報

昭和五年四月分

Table showing unemployment statistics for various prefectures and cities in the Kanto region, including columns for population, employed, and unemployed individuals, and unemployment rates.

Table showing unemployment statistics for various prefectures and cities in the Kansai region, including columns for population, employed, and unemployed individuals, and unemployment rates.

工場及鑛山労働者異動調

内務省社会局

昭和五年三月に於ける工場労働者の異動状況並月末現在を見るに

Summary table of labor changes for March, with columns for total workforce, employed, and unemployed, and unemployment rates.

月末現在... であつて、次に之を業種別に見れば左表の如くである。

昭和五年五月職業別職業紹介月報

Table showing job introduction statistics by industry and gender for May 1930. Columns include industry (e.g., 1.製絲, 2.紡績), gender (男, 女), and counts for job seekers, job offers, and employed workers.

Table showing the movement of workers between industries for March 1930. Columns include industry (e.g., 製糖, 紡績, 印刷), job status (工場数, 職工数), and movement direction (解雇, 入).

主要産業別異動 (三月份)

Text providing details and notes on the worker movement data, including a note about the March-April period and specific industry movements.

昭和五年五月分日備労働紹介旬報

Table with columns for month, day, region, and various statistics including job seekers, employment, and wages. It is organized into weekly and monthly sections.

昭和五年五月分日備労働紹介月報 (三旬合計) (四十五箇所)

Table with columns for region, industry, and various statistics including job seekers, employment, and wages. It provides a detailed breakdown by industry and region.

終

